

お福公民館だより

令和6年12月号 vol. 413

於福公民館 美祢市於福町下 2848 番地 1

TEL:56-0001

FAX:56-0044

mail:ofuku@city.mine.lg.jp



於福公民館 HP



白熱! 於福町民親睦

グラウンド・ゴルフ大会



10月20日(日)、於福多目的広場で第12回於福町民親睦グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。晴れていたものの、前日までとは違って変わり、上着が必要なほどの寒さでした。しかし、コートからは「おっ?おっー!」「ナイスショット!」「惜しい!」など様々な声が飛び交い、白熱した試合が繰り広げられました。

入賞者

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1位 小松 敏夫 (西寺) | 6位 阿野 元宣 (栗ヶ原) |
| 2位 橋本 停治 (金山2区) | 7位 岡崎 恒夫 (金山2区) |
| 3位 平嶋 康秀 (下田代) | 8位 三好 幸子 (駅前) |
| 4位 水野 寛修 (下田代) | 9位 坂東 伸 (下田代) |
| 5位 福原 暉雄 (竜現地) | 10位 萩嶺 秀雄 (萩原) |



まなぶ・つどう・むすぶ

おいでませ公民館



人権教室、飛ばそう！人権の花風船

10月29日(火)、於福小学校で人権擁護委員による人権教室が行われました。手作りの紙芝居やマグネットを用い、児童にも参加してもらうなど工夫が満載。人権教室を通して児童は、性別で決めつけてはいけないことや、相手を思いやることの大切さを学びました。

その後、グラウンドで「飛ばそう！人権の花風船」を実施。「人権の花」である

マリーゴールドの種をつけた風船を空に向かって一斉に飛ばしました。児童は、風船が大人の目には見えないくらいはるか上空に飛んでいっても、「まだ見えるよ！」と言いながらずっと見送っていました。種が誰かのもとに届き、「思いやりの心」が広がるといいですね。



入山アキ子青空コンサート

10月28日(月)、於福駅前で美祢市出身の演歌歌手入山アキ子さんの青空コンサートが開催されました。観客の中には北海道など遠方から来られた方も。健康体操を盛り込み、観客に話しかけながら熱唱されました。



民生委員・福祉員研修会

11月13日(水)、於福地区社会福祉協議会が福祉員・民生委員合同研修会及び福祉活動推進連絡会を開催。研修会では、美祢市社協の白井さんから、困っている人を助けるためには、福祉員・地域住民・行政等の繋がりが大切との講演を受けました。続いての連絡会では、民生委員の担当区域に分かれ、各地区の現状について意見交換を行いました。



菜の花種まき

11月9日(土)、道の駅おふく裏の田んぼで菜の花の種まきが行われました。道の駅野菜出荷者協議会や池坊さくら会のメンバーをはじめとした地域の方が参加。横一列に並び、「元気に育ち



ますように」、「きれいな花を咲かせてね」などと言いながら、一斉にまいていきました。

去年は同じ場所にレンゲを、一昨年はおほげつ横の田んぼに菜の花の種をまき、満開の時期には車を停めて写真を撮る人の姿も見られました。来年の春もきっと、田んぼ一面黄色い菜の花の絨毯が広がっていることでしょう。とても楽しみです。



←令和4年5月 おほげつ横の菜の花畑



於福公民館管理人の廃止について

現在、平日の17時15分から20時までの間は、管理人が公民館の管理・鍵の貸し出し等を行っていますが、令和7年4月1日から管理人が不在(廃止)となります。これに伴い、休日・夜間に於福公民館・於福体育館を利用される場合は、原則として平日の業務時間内(8時30分～

17時15分)に事前に鍵を受け取っていただき、使用後はポストに返却していただくようになります。ご利用される方には大変ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

美祢市教育委員会

於福町子連ふるさと教室

開催日 12月26日(木) 9:00～

場 所 於福公民館1階講堂

内 容 しめ縄づくり、餅つき

参加費 無料



中学生以下のお子さんのおられる家庭には12月上旬までに案内をお送りする予定です。案内が届きましたら町子連加入者は各地区の育成会長に、それ以外の方は公民館にお申込みください。

なお、地域の方もご参加いただけます。参加希望の方は12月20日(金)までに公民館にご連絡ください。

しめ飾りの縁起物の意味

「裏白(ウラジロ)」

古い葉とともに新しい2つの葉が夫婦円満の意味を持ち、葉の裏が白いことから清らかな心を表現。



「ゆずり葉」

若葉が生えそろうってから古い葉が落ちるように成長していく様子が、世代交代を繰り返す「子孫繁栄」を連想させる。



「橙(だいだい)」※ふるさと教室では「葉つきみかん」を使用

成熟してからも実が枝から落ちにくく、新しくできた果実と前から実っていた果実が同じ木に実り続けるのが特徴。家族が健康に繁栄していくように見えるといわれている。



【参考文献：花キュービット公式サイト「正月飾りはいつからいつまで？」 URL:https://xgd/8RZvd】

知っちょる？ 於福

Vol. 33 石柱溪の伝説

「お通と万作」

むかし石柱溪の上流の田代という集落で、暑い日差しを浴びて田んぼで草刈りをしている年のころ17、18のおとめがおった。赤いたすきに大きなすげ笠をかぶって、ときどき腰を上げ、もてあました雑草を道に投げ捨てるたびに、涼しい目元とうす桃色のふっくらとした美しい顔立ちがのぞかれる。

おとめがなにげなく投げた草が、ちょうど地方巡察のために通りかかった若い武士のはかまにあたった。驚いたおとめは、平身低頭して謝ったが、かえって武士に草取りの労苦を慰められた。この若い武士は萩藩の衣笠万作で、美しい乙女はお通である。

はかまの汚れはきれいになったが、お通の美しさに心をひかれた万作はここを去りがたく、草取りの終わった夕方、お通を伴って涼しい石柱溪へと向かい、奇岩を洗う溪流に青葉がかげろうあたり、いつしか若いふたりは熱い心のうちを語り合う仲になった。

恋し合う心は日増しに募るばかりであった。しかし、封

建時代のこの当時、武士と百姓の娘との恋はかなうはずもなく、また、お通の両親も娘の心をあわれと思ったが、どうすることもできなかった。

滝に打たれても冷やすことのできない恋心に身を燃やすお通は、ついに世をはかなみ、石柱溪に身を投じてしまった。これを知った万作も、せめてあの世で夫婦にと滝に身を投じて、お通のあとを追った。

お通の投身した滝は連理の滝(お通の滝ともいう)、万作はその上の閑山の滝である。閑山の滝にはその中ほどに、はかまをはいてうつ伏せになって滝に打たれている万作岩がある。

また、二人が生前変わらぬ愛をささやいていた岩は、相思の滝と名づけられて、いまでもその水音が愛のささやきをかなでている。



【「美祢市史」より】

令和7年 新年を祝う会

お酒や料理を楽しみながら、交流を深めませんか？どなたでも参加いただけます。

1月18日 土 18:00~

場所：於福公民館 1階講堂

会費：3,000円

申込先：各地区の区長を通じて申込まれるか、直接公民館へお申込みください。

申込期限：12月20日（金）

主催：生涯学習のまちづくり於福地区推進協議会

どなたでも大歓迎。



お気軽にご参加ください。

新春雁飛登山大会中止します

毎年1月1日に開催しております新春雁飛登山大会ですが、熊の目撃情報があることから今年度も中止します。楽しみにされていた方には申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

田代コミュニティセンター利用者協議会

松の剪定しませんか？

国道316号線沿い、道の駅おふく前の街道松を剪定してみませんか？初心者の方でも、指導者がわかりやすく指導します。

12月15日 日 9:00~

集合場所：道の駅おふく駐車場

必要な物：脚立・剪定ばさみ・ノコギリ等

申込先：於福公民館 ☎ 56-0001



主催：生涯学習のまちづくり於福地区推進協議会

年末年始職員不在のお知らせ

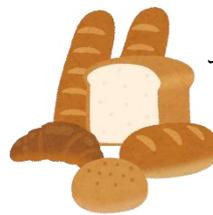
令和6年12月28日（土）から令和7年1月5日（日）まで、於福公民館及び於福出張所は職員不在となります。ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願い致します。



12月行事予定

1日	日	放課後子ども教室	於福公民館	9:00~
2日	月	吹矢おふく	於福公民館	14:00~
3日	火	男性の料理教室	於福公民館	9:00~
3日	火	パワフルおふく	於福公民館	13:30~
5日	木	おふく元気クラブ	於福公民館	10:00~
13日	金	子育てサークル	於福公民館	10:00~
15日	日	松の剪定会	道の駅おふく前	9:00~
16日	月	吹矢おふく	於福公民館	14:00~
17日	火	パワフルおふく	於福公民館	13:30~
19日	木	おふく元気クラブ	於福公民館	10:00~
26日	木	町子連ふるさと教室	於福公民館	9:00~

第2回於福町民講座(予告)



1月25日（土）にパン作り教室を開催します。講師に教わりながら、節分にちなんだパンを作っていきます。時期が近づきましたら公民館だより（1月号）のほか、チラシやホームページなどでお知らせします。

訪問型スマホ教室



スマホアドバイザーがご自宅等に訪問し、レクチャーします。自宅等で学べるので自分のペースで進められます。

期間：令和6年11月~12月末

場所：ご自宅またはご都合の良い場所

定員：1世帯1~3名程度

お知り合いの参加も可能

参加料：無料

申込み・問い合わせ先：

美祢市デジタル推進課

☎ 52-1311

